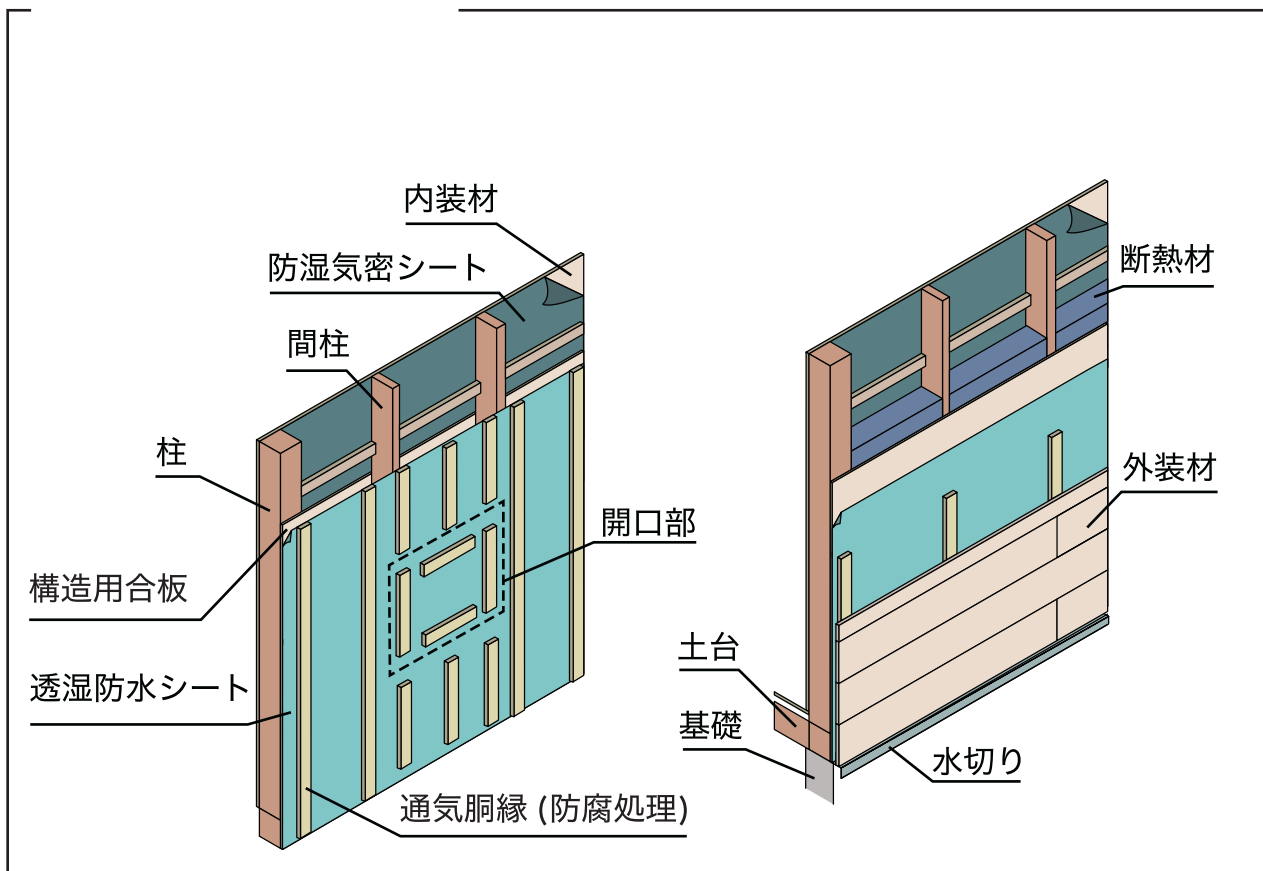


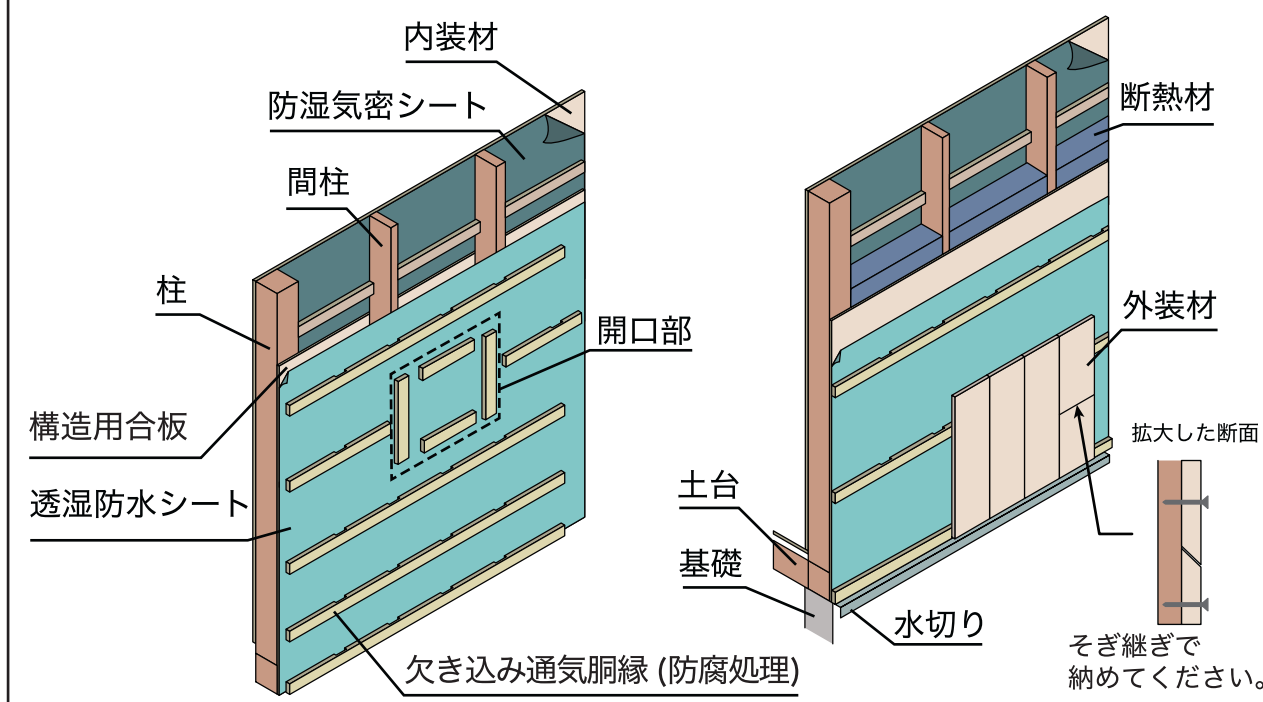
外壁用施工ガイド

■ 下地の施工

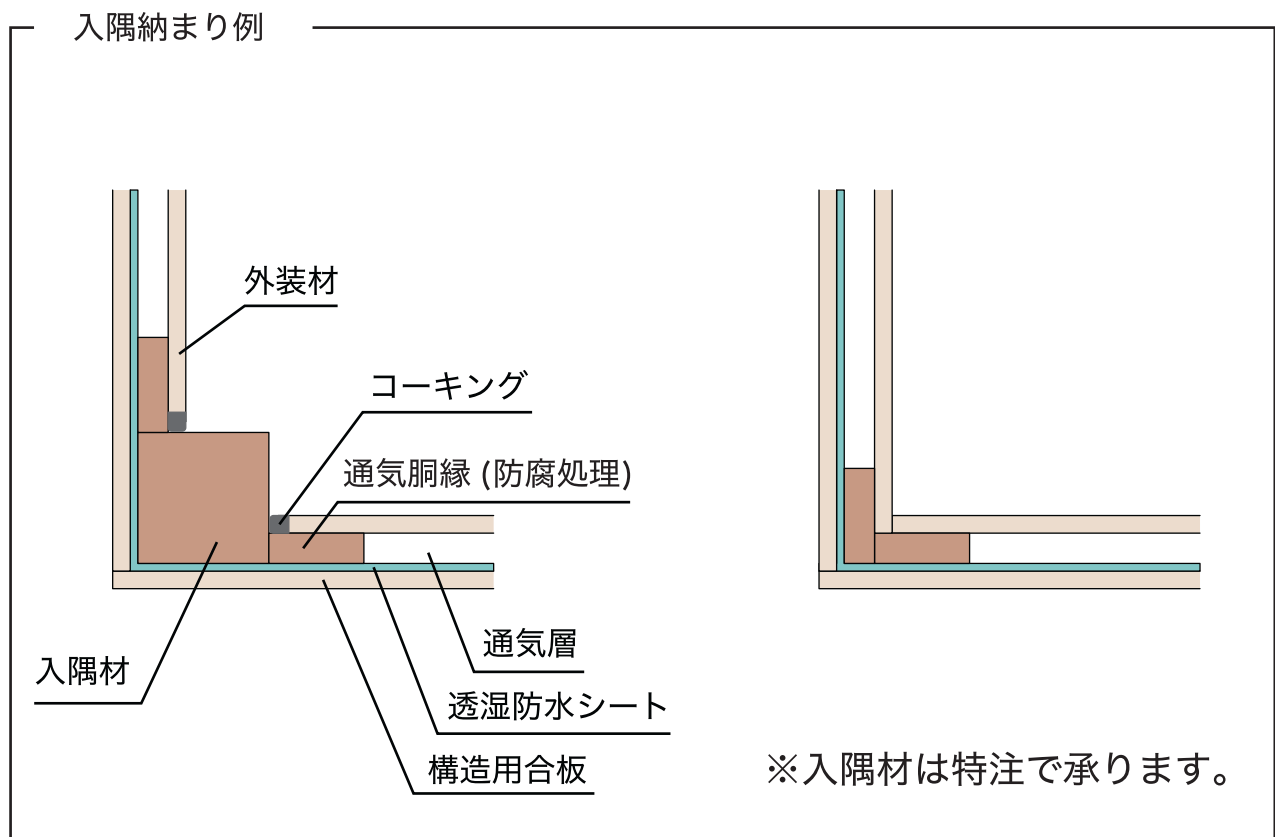
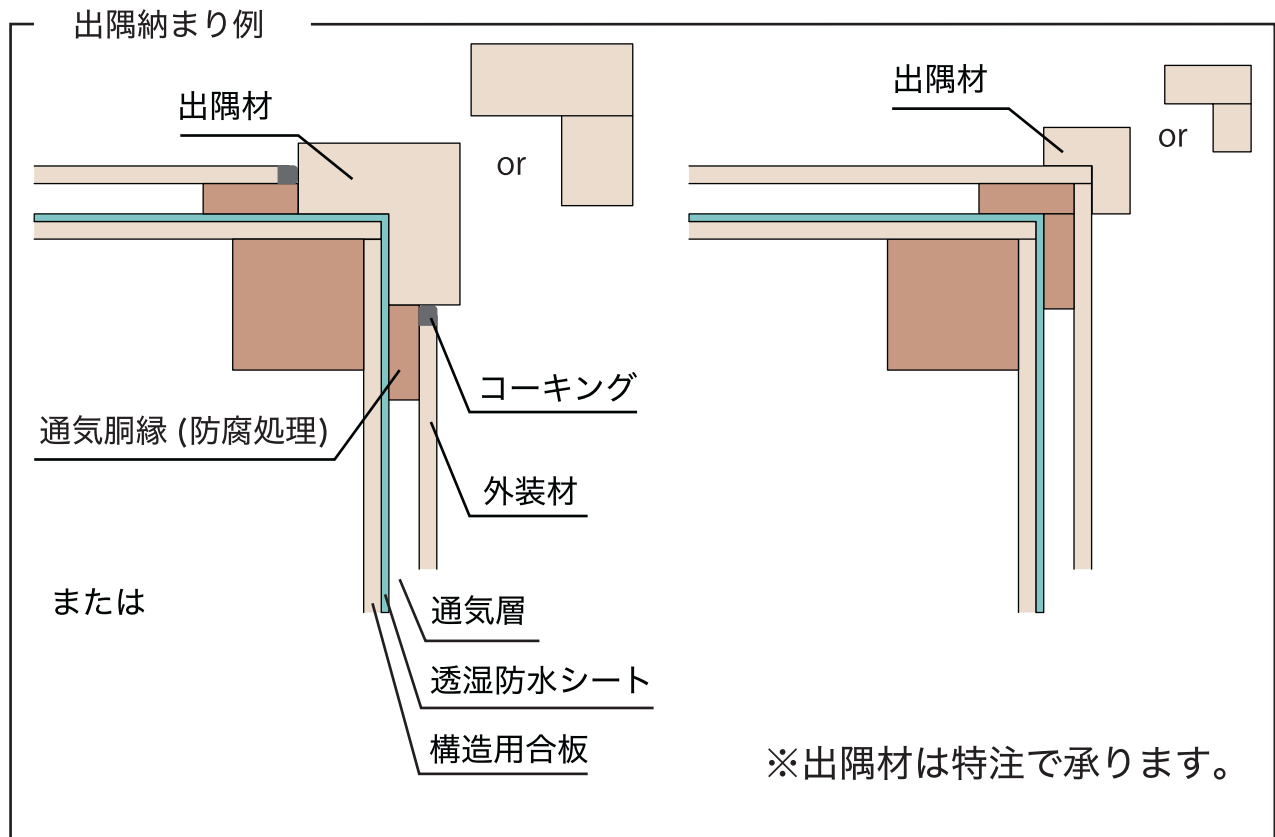


外装材を縦張りする場合

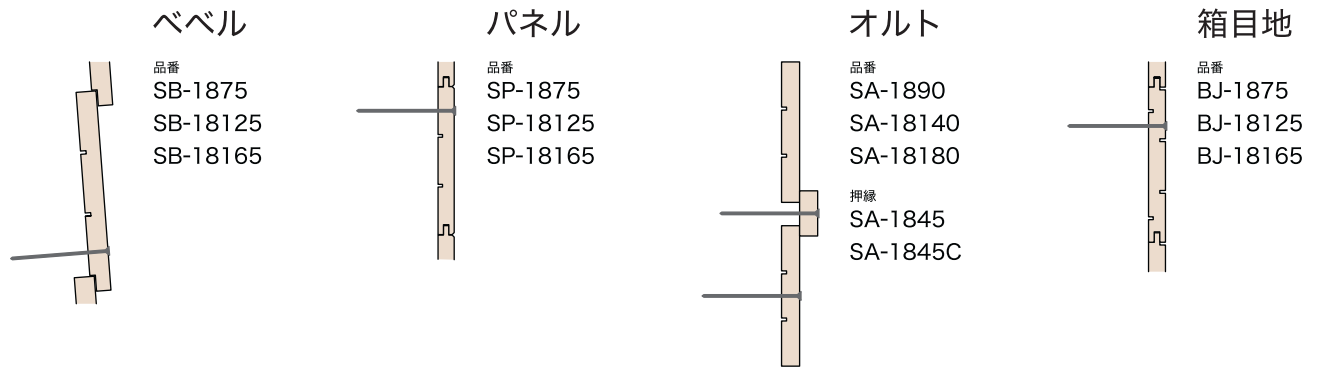
- ・ 500mm 以下の間隔で欠き込み加工を施した通気胴縁 (防腐処理) を水平に施工してください。
- ・ 開口部の左右にクリアランスを確保してください。



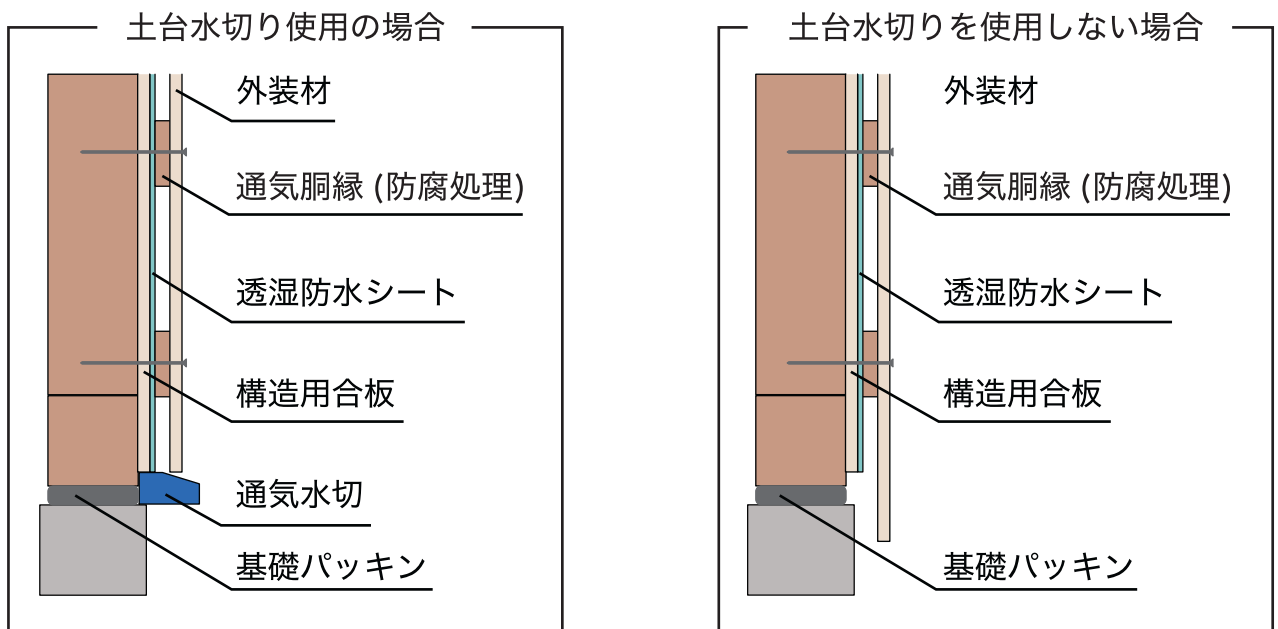
■ 出隅・入隅納まり例



■釘の位置



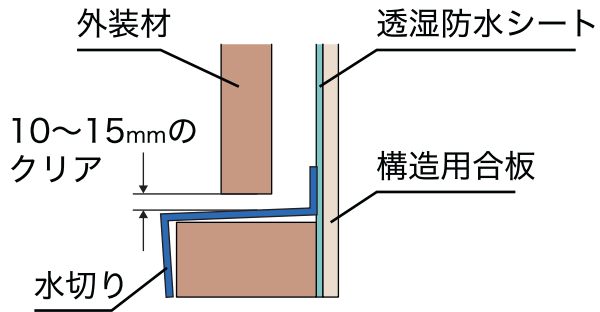
■土台水切り部分の納まり



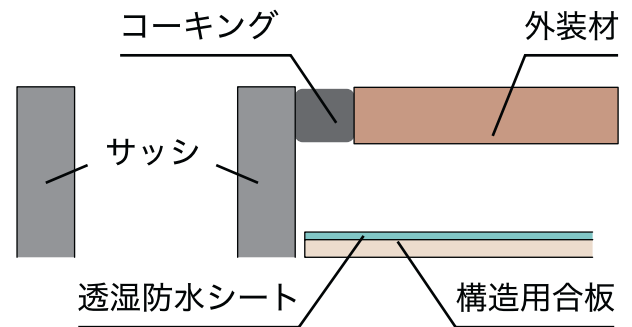
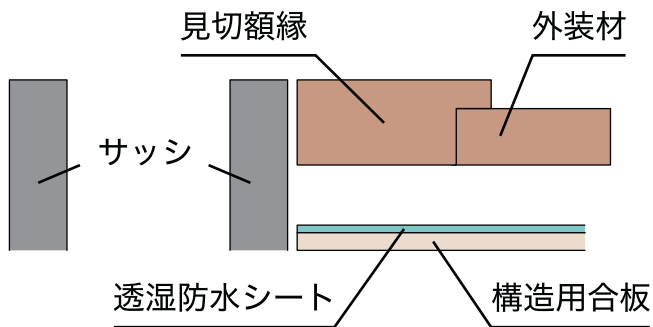
※本資料に記載しているテキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

■ 開口部の納まり

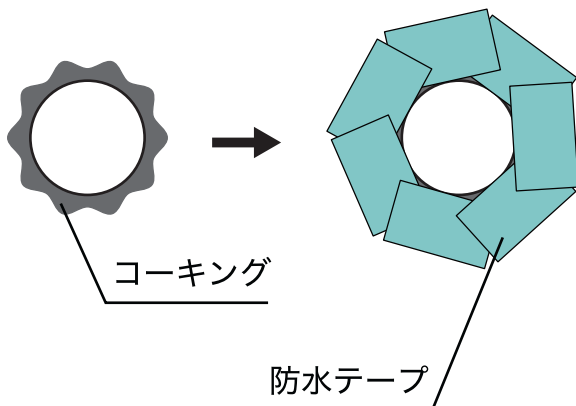
①水切り上部は、水抜けのため10~15mmのクリアをみて貼ってください。



②外装材と開口部の納まりは差し込み、もしくはコーキング処理をしてください。



③ダクトなどはコーキング処理を施し、更に全体に防水テープを貼ってください。



④開口部の周囲は下地に防水テープを貼り、止水処理を施してください。その上から枠材を施工することもできます。

